

令和8年度 川島町会計年度任用職員選考申込書

| |
|------|
| 申込職種 |
| |

令和 年 月 日現在

| | | | | | | |
|------|-------|---|---|---|--------------------|---|
| ふりがな | | | | 【写真貼付欄】 ・縦4cm×横3cm ・写真裏面に氏名を記載し、貼付してください。 | | |
| 名 前 | | | | | | |
| 生年月日 | 昭和・平成 | 年 | 月 | | 日生 満 歳（令和8年4月1日現在） | |
| ふりがな | 〒 - - | | | | | |
| 現住所 | 携帯電話 | - | - | | 自宅電話 | - |

| 学 歴 | 学校名・学部学科名 | 在学期間 | | |
|-----|-----------|----------|---|-----|
| | (最終学歴) | 昭和・平成・令和 | 年 | 月から |
| | | 昭和・平成・令和 | 年 | 月まで |
| | (その前) | 昭和・平成・令和 | 年 | 月から |
| | | 昭和・平成・令和 | 年 | 月まで |

| 職 歴 | 勤務先名 | 在職期間 | | | 雇用形態 |
|-------|----------|----------|-----|----------|----------|
| | (現在又は直近) | 昭和・平成・令和 | 年 | 月から | 正社員・それ以外 |
| | | 昭和・平成・令和 | 年 | 月まで | |
| | (その前) | 昭和・平成・令和 | 年 | 月から | 正社員・それ以外 |
| | | 昭和・平成・令和 | 年 | 月まで | |
| | (その前) | 昭和・平成・令和 | 年 | 月から | 正社員・それ以外 |
| | 昭和・平成・令和 | 年 | 月まで | | |
| (その前) | 昭和・平成・令和 | 年 | 月から | 正社員・それ以外 | |
| | 昭和・平成・令和 | 年 | 月まで | | |

| 資 格 | 名称・種類 | 取得（見込）年月 | 名称・種類 | 取得（見込）年月 |
|-----|-------|----------|-------|----------|
| | | 年 月 | | 年 月 |
| | | 年 月 | | 年 月 |

| | |
|------------------|---------------|
| 自 己 P R | (志望動機・自己PRなど) |
| | |

| | |
|------------------|--|
| P C 操 作 | Excel・Word操作（あてはまるものにチェック） |
| | <input type="checkbox"/> 基本的な操作可能（文書・表に入力） <input type="checkbox"/> 応用的な操作可能（図やグラフ作成、関数使用） <input type="checkbox"/> 操作不可能 <input type="checkbox"/> その他（ ） |

| 希 望 態 勤 務 | 勤務可能な曜日 | 日 月 火 水 木 金 土（可能な曜日に○） | 週 | 日勤務可能 | | | | |
|-----------------------|---------|------------------------|---|-------|----|-------|---|---|
| | 勤務可能な時間 | 午前・午後 | 時 | 分 | から | 午前・午後 | 時 | 分 |

| |
|--|
| 【自由記述】勤務するにあたり、配慮してほしい事項及びその理由 ※希望する勤務場所及び職務内容等について、配慮が必要な事項があれば記入してください。 |
| |

私は、川島町会計年度任用職員選考を受験したいので申し込みます。
 なお、地方公務員法第16条各号のいずれにも該当していません。
 また、この申込書に記載したことは事実と相違ありません。

令和 年 月 日 氏名（自署）

【記入上の注意事項】

- 1 黒色のペン又はボールペンで、文字はわかりやすく書き、数字はアラビア数字を使用してください。消せるボールペンは使用しないでください。
- 2 写真は最近3か月以内に撮影した、上半身正面脱帽のものを貼り付けてください。貼り付けの際は、写真の裏面に氏名を記入してください。
- 3 連絡先は確実に連絡が取れる電話番号を記入してください。
- 4 職歴欄は新しいものから順に記入してください。
- 5 氏名（自署）の欄の左側にある日付は、申込書を記入した日付を記入してください。
- 6 勤務するにあたり、配慮してほしい事項及びその理由について、記載された内容は採用決定後に配属先を検討する際に活用します。
なお、ご意向に沿えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

地方公務員法第16条

次のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者
- ・人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第六十条から第六十三条までに規定する罪を犯し刑に処せられた者
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者